

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 景翠会	代表者	富田 春郎	法人・事業所の特徴	金沢動物園近くの閑静な住宅街に位置しており、安全な環境のもと、四季を感じて頂ける散歩外出や、月に一度のイベントを開催しています。長きに渡りこの地域で育てきた、金沢病院グループの医療・介護の経験を活かし「地域で暮らす方々が、その人らしく、ご自宅での生活が続けられるよう」柔軟なサービスで対応させていただきます。
事業所名	けいすい小規模多機能さとやま	管理者	吉田 広子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	3人	2人	2人	人	17人	3人	30人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング利用者状況を説明していたが、介護プランとの結びつけ方が理解できなかった。今後はケアプランからの関わり方を伝えていく。 担当利用者のケアプラン、指示書の確認しミーティングで行い統一を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ケアプラン・指示書の確認の他、ミーティングによる利用者情報の共有ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 日々の業務を真剣に取り組んでいる様子が伝わってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 事故未然防止のため、引き続きケアプラン及び指示書確認の徹底を図るとともに、業務日誌及びミーティングでの意思統一を図る。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が季節感を感じられる装飾の工夫 地域の方に施設を知って頂くために、サロン（施設開放日）定着させる 施設の外まわりや車の清掃にも気を配る 	<ul style="list-style-type: none"> 2ヶ月に1度のサロン（施設開放）を行うことはできたが、サロンへの参加が少なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 清潔に保たれており、快適な空間を維持している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域回覧板及び掲示板を利用し、さとやま周知の継続を図る。 季節感を肌で感じられるに、事業所内の飾りつけに努める。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> こども110番の家に登録 地域の行事等の参加は施設長のみならず、参加できる職員には積極的に参加してもらえるように声をかける。 サロンのポスターを地域の掲示板や店に掲示したり、回覧板に載せる 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣保育園との交流を定着させる事ができた。 ポスターの掲示・回覧を定期的に行うことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育園や公園にでかけ、地域交流ができていないのか。 地域のボランティアと関わりができていないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣ケアプラザ等の研修に積極的に参加し、顔見知りの関係を構築する。 2月に1度のサロンを継続し、開催時に介護相談を実施する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事に参加できるよう、地域の回覧板を注意深く確認。職員にも声をかけ、情報収集する イベント以外にも散歩やドライブなど、外出の機会をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> イベント以外でも、天気の良い日に散歩・ドライブなど外出の機会をつくる事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 外食やイベント、散歩等により、可能な限り外に出る機会を作っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣の方に会った時は積極的にあいさつや声かけをし、気軽に話し会える関係作りをする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議での意見は、その都度早急に改善できるように、ミーティング等で職員に伝える 施設長以外の職員も交代で参加する 	<ul style="list-style-type: none"> 会議の意見は業務日誌及びミーティングで職員に早急に伝える事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議ではイベントの状況や現在の利用状況など詳しく説明されている。 地域の細かな情報を様々な立場の方から聞く事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議に管理者以外の職員が交代で参加する。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 年2回（春：夜間想定型、秋：消防訓練）を継続する 災害時用の備蓄食材や防災用品の点検を定期的に行う 	<ul style="list-style-type: none"> 5/24と11/15にそれぞれ消防訓練を行い、近隣の方にも参加してもらうことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 夜間想定型避難訓練では、AEDの講習も追加され、町内会の方も多数参加された。 	<ul style="list-style-type: none"> 年2回の防災訓練（春：夜間想定型、秋：消防訓練）を継続する。 地域の防災訓練に職員が参加する。 地震想定型の防災訓練を実施。